

月刊



平成29年2月1日発行 通巻253号  
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可  
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会  
 〒520-0801  
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館F  
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : [shiga-sa@mx.bw.dream.jp](mailto:shiga-sa@mx.bw.dream.jp)

湖国が滋る・水と緑の街づくり

## CONTENTS

- 渉外事業委員会 ..... 2  
平成29年 建築関係合同年賀会が開催  
されました
- 総務企画委員会  
第36回 近畿建築祭 京都大会
- 近畿建築士会協議会青年部  
第36回 近畿建築祭 京都大会  
セッション『近畿あーきてくとvol.24  
(地域実践活動発表会)』
- 青年委員会 ..... 3  
第36回 近畿建築祭 京都大会  
セッション『近畿あーきてくとvol.24  
(地域実践活動発表会)』
- ヘリテージマネージャー支援委員会  
第3期 滋賀県ヘリテージマネー  
ジャー育成講座 (最終回)  
「私が見つけた歴史的建造物の保存活  
用計画発表会」開催のご案内
- 情報広報委員会  
2017年度フォトコンテスト作品募集
- 青年委員会 ..... 4  
対外交流事業『おかしないえづくり  
in草津』のご案内
- 青年委員会 あーき塾 ..... 5  
『木造耐力壁実験会in滋賀～破壊か  
ら知る軸組と柱組～』のご案内
- ヘリテージマネージャー支援委員会 ..... 6  
第5,6,7回滋賀県ヘリテージ  
マネージャー育成講座報告
- 第7回 建築の春 ..... 7
- 滋賀職能大 ..... 8  
(ポリテクカレッジ)からのお知らせ
- 2月の暦
- 滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて  
第8回



北島酒造 木造蔵 新社屋

北島酒造は、JR草津線の甲西駅の南側、東海道の旧道沿いに構える、1805年(文化2年)創業の200年の歴史を重ねた酒蔵である。針村の庄屋を務めた旧家で、淀藩配下の酒造取締役を務めた家柄でもあり、万葉集にある大伴家持の歌に由来する代表銘柄「御代栄」の名で知られる。

酒蔵は旧東海道に面しており、写真は東側から見た木造蔵と社屋である。手前の木造蔵は敷地内では最も古く明治期の築とされ、当初仕込みを行っていたが、現在は瓶詰め場、食堂、物置に転用され、内外部や瓦は丁寧なメンテナンスが施されている。この木造蔵の奥にある門と玄関のある建物は、平成2年に新築された新社屋である。それまでは現在とほぼ同じものがここに建っていたようで、それまでであった社屋のイメージを継承している。内部は、店舗、事務所、蔵元住居となっており、玄関扉は優美な酒蔵格子が施され、店舗内部には蔵元拘りの仕込水用の井戸水を引き込んだ水琴窟があり、その響きに癒される。敷地や道路にはなだらかな傾斜があり、道路との高低差の為に積まれた石段により、全体の重厚さを増している。

北島酒造の醸す酒のコンセプトは「体を酔わすだけのお酒ではなく製品を通しい人間関係を作るお手伝いができ、心を酔わすお酒作り」。近年社長自ら立ち上げ伝統的な仕込方法＝きもと造りで醸された人気の銘柄「北島」酒は県内8店のみで販売されるこだわりの酒。すっと体に馴染む安定の御代栄、通好みの食中酒を目指す北島。懐の深い酒蔵である。  
 (前谷吉伸)

開催日：平成29年1月13日(金)

開催場所：びわ湖大津プリンスホテル

参加団体：(公社) 滋賀県建築士会  
 (一社) 滋賀県建築士事務所協会 (幹事)  
 (一社) 滋賀県建築設計家協会  
 滋賀県建築設計監理事業協同組合  
 (公社) 日本建築家協会近畿支部滋賀地域会

平成29年1月13日(金)にびわ湖大津プリンスホテル コンベンションホール「淡海」にて、「平成29年建築関係五団体合同年賀会」が、ご来賓を含め191名の参加者で清々しい新春を和気あいあいのなか、盛大に開催されました。



平成28年12月3日(土)真宗教化センターしんらん交流館において、「山とまちと木造建築」をテーマに開催されました。滋賀県からは、37名が参加しました。式典において次回(平成30年度)開催の滋賀会へ大会権の引継ぎがありました。

式典後リリーススピーチ「山」「里」「まち」「木づかい」「景色」「くらし」のテーマで行われ、滋賀県建築士会からは甲賀地区の竹田久志氏より「里」をテーマに、『里山保全と地域住民との協同活動』についてスピーチがありました。また、午後からは各セッション各エクスカージョンに分かれて参加しました。その後夕刻より懇親会も行われました。天候に恵まれ、有意義な1日となりました。



大会旗を引継いだ山本会長



リリーススピーチする竹田さん



参加者集合写真

運営委員会 委員長 上野和彦

平成28年12月3日(土)、真宗教化センターしんらん交流館にて、地域実践活動発表会「近畿あーきてくと」を開催しました。近畿建築士会協議会青年部会では平成6年より開催しており、今年で24回目になります。当発表会は、近畿の建築士及び団体や学生などが、ボランティアまたは業務としている様々な地域に根ざした社会貢献活動を発表する場となっています。そして今回は、世界遺産・国宝・重要文化財などが数多く存在する、長きにわたり日本の歴史を見続けてきた、歴史ある京都での開催。これまでの活動を振り返る機会ととらえ、新たな一歩を踏み出すきっかけとなる良い発表会となりました。

今年度は、近畿2府4県の各1組と学生1組の計7組にご発表いただき、各それぞれの発表者から『山とまちと木造建築』というテーマにふさわしい素晴らしい地域実践活動報告を聴かせていただきました。

各地域でもさまざまな地域実践活動があり、その中でさまざまな課題に直面されていることと思います。今後もこれまで以上に、地域と建築との関わり方を考えていく機会が必要になると感じています。

アンケートでは今後の近建青、ならびに建築士会の活動につながる貴重なご意見もいただきました。

今回、100名近い方々にご参加いただき、まことにありがとうございました。改めて御礼申し上げます。今後も地域実践活動発表会を通し、日々の仕事や活動にお役立ていただければ幸いです。



第36回 近畿建築祭 京都大会 セッション  
『近畿あーきてくとvol.24(地域実践活動発表会)』

今年度も近畿建築士会協議会青年部会（近建青）が主管し、近建祭のセッションの一つとして『近畿あーきてくとvol.24（地域実践活動発表会）』が開催されました。

今回は、来年の建築士会全国大会京都大会に向け、『山とまちと木造建築』というテーマで、各府県の代表+学生の7組により、各地で活動されている地域実践活動の発表を行って頂きました。

滋賀県からは、高島市推進委託事業「高島の木の家づくりネットワーク」において、相談窓口・コーディネーターをされている井上祥子さんに、ネットワークの構成、高島市内産木材を活用した家づくりをはじめとする取り組みについて発表して頂きました。他府県や学生からもテーマに沿ったそれぞれの地域での素晴らしい活動内容が発表され、山の現状・木の良さ・それらを使った地域実践活動事例を知ることが出来、大変有意義な発表会となりました。

今回は、京都での開催ということもあり、滋賀からも多数ご参加を頂きありがとうございました。



発表する井上祥子さん



近畿あーきてくと発表会場

第3期 滋賀県ヘリテージマネージャー育成講座（最終回）  
『私が見つけた歴史的建造物の保存活用計画発表会』開催のご案内

ヘリテージマネージャー実行委員会

平成28年9月より始まった第3期滋賀県ヘリテージマネージャー育成講座が2月で最終回を迎えます。最終回は公開講座として「私が見つけた歴史的建造物の保存活用計画発表会」を開催、受講者によるグループ演習の成果として、身近な歴史的建造物の保存活用に向けた提案を発表します、歴史的建造物にご興味のある方、これからヘリテージマネージャーを目指される方の御来場をお待ちしております。

開催日時：平成29年2月11日(土) 9:00～16:00 参加費：無料

開催場所：滋賀県建設会館4階大会議室（大津市におの浜1-1-18）

定員：先着50名

参加申し込みは（公社）滋賀県建築士会事務局まで（締切日：平成29年2月6日）

☎：077-522-1615 FAX：077-523-1602

2017年度フォトコンテスト作品募集  
まだまだ募集しています！

作品のテーマ 「お気に入りの場所」・「フリー」（風景・建物などテーマは問いません）

賞金 大賞作品：商品券1万円分、入選作品：商品券3千円分進呈。

募集期間 平成28年12月～平成29年2月10日

詳細は月刊「家」2016.12月号、2017.1月号をご覧ください。

月刊「家」バックナンバーは、(公社)滋賀県建築士会HP shigasa@mx.bw.dream.jpからご覧になれます。



青年委員会では、建築士の職能と建築士会の活動内容をより多くの方々に知って頂き、またこの事業を通じ、子どもたちに建築に対して興味をもってもらう事で、未来の建築士の育成につなげることを目的に、『おかしのいえづくりin草津』を開催します。おかしを材料としたいえづくり体験を通じて、ものづくりの楽しさを体験して頂きたいと思っております。みんなで、おかしを材料に自由な発想でオリジナルのマイホームを作りましょう!



**開催日時：**平成29年2月12日(日) 10時30分～12時00分 (受付10:00)

**開催場所：**草津市立まちづくりセンター 2階：201・202

滋賀県草津市西大路町9番6号 TEL：077-562-9240 JR琵琶湖線草津駅より 徒歩5分

※会場に一般利用者の駐車場はありませんので、近隣の駐車場をご利用頂くか、公共交通機関にてご来場頂きますようお願いいたします。

**内 容：**※ウエハースやチョコレート、クッキーなどを使って、おかしの家をつくります!

※アレルギー等のある方は、事前にお知らせ頂きますようお願いいたします

**持ち物：**エプロン・マスク・タオル・飲み物

**参加費：**500円 (材料費)

※おかしの家一軒(一個)ごとに必要です。当日、受付にて徴収させていただきます。

**参加者：**小学生以下 (必ず保護者同伴にてお願いします)

**定 員：**40名 (先着順・定員になり次第締め切ります)

**申込締切：**平成29年2月6日(月)

※お申し込みはFAX、または、(公社)滋賀県建築士会HP [shiga-sa@mx.bw.dream.jp](mailto:shiga-sa@mx.bw.dream.jp) 催し物 からお申し込み頂けます。FAX、又はメールアドレスは必ずご記入ください。

青年委員会『おかしのいえづくりin草津』 参加申込用紙

フリガナ お名前(お子様)	年齢	おかしの家 製作軒数(個数)	お名前(保護者)	連絡先(TEL)		メールアドレス
				(FAX)		
.....				.....	.....	
.....				.....	.....	

※申し込み頂いた個人情報に関しましては、本事業でのみ使用させていただきます。

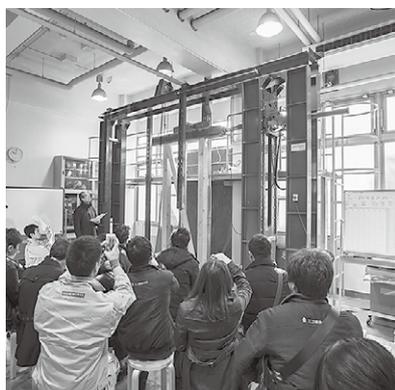
お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

協 力：滋賀県建築士会 湖南地域会 後 援：草津市

# 『木造耐力壁実験会in滋賀～破壊から知る軸組と桝組～』 のご案内

東日本大震災（2011年）や熊本地震（2016年）による甚大な被害の発生や、南海トラフ周辺での巨大地震発生予想の切迫性から、建物の耐震性能への関心が高まっています。今後どこで地震が起こってもおかしくない状況の中で、私たち建築士は、震災被害の現状と課題について知見を深める必要があると思います。そこで今回は山辺構造設計事務所の山辺豊彦所長を講師に迎え、構造はもちろんのこと、各地域の大工の現状や木造建築物の課題、構造実験を通じた木造耐力壁の耐震性能とその評価方法について学びたいと思います。

今事業では、普段使用されていることが多い「軸組工法：筋かい45×90（壁倍率2倍）」をはじめとする4体の実大構造実験を行います。この実験だけでも見る価値はあります！山辺先生もご参加予定で懇親会もございますので、皆さんのご参加をお待ちしております！



## 講師：山辺 豊彦（やまべ とよひこ）

1946年石川県生まれ

法政大学工学部建設工学科卒業

青木繁研究室を経て1978年山辺構造設計事務所設立  
1998年より全国の大工、設計者を中心とした「大工塾」を主宰。在来軸組工法住宅の設計手法を中心に実大耐力壁や仕口・継手等の構造実験を通して、その方法論を設計者、施工者らに正しく伝えるべく、現在も全国にて精力的に活動されている。



**開催日時：**平成29年2月25日(土) 13時15分～17時30分（受付 12:45～） ※懇親会18:00～

**開催場所：**滋賀県職業能力開発短期大学校 視聴覚室／建築施工室

滋賀県近江八幡市古川町1414 JR琵琶湖線篠原駅より 徒歩10分

※駐車場は数に限りがありますので、できる限り乗り合わせ等でご来場頂きますようお願いいたします。

**参加費：**会員・学生：500円 一般（会員外）：1,000円 ※懇親会費：4500円（予定）

**定員：**40名（先着順・定員になり次第締め切ります）

**申込締切：**平成29年2月10日(金)

（公社）滋賀県建築士会ホームページ [shiga-sa@mx.bw.dream.jp](mailto:shiga-sa@mx.bw.dream.jp) 催し物 からお申込み頂けます。

**CPD単位：**4単位（予定）

※懇親会会場は近江八幡駅周辺を予定しています。

※懇親会については2/24以降にキャンセルされますとキャンセル料を頂戴する場合がございます。

## あーき塾・対外交流事業『木造耐力壁実験会in滋賀 ～破壊から知る軸組と桝組～』 参加申込用紙

お名前 (ふりがな)	勤務先 (ふりがな)	連絡先 (TEL)	連絡先(メールアドレス)
所属	会員・会員外・学生		
CPD番号		懇親会	参加・不参加

※申し込み頂いた個人情報に関しましては、今回の実験会でのみ使用させていただきます。

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 **(FAX.077-523-1602)** (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

協賛：株式会社シガウッド、日本ノボパン工業株式会社、大建工業株式会社（順不同）

本年のHM育成講座も、歴史的建造物に関する基本的知識習得のための基礎講座を終え、第5回講座以降は現地演習を交えた実務習得講座へと移ってきました。

12月17日の第5回講座は東近江市五個荘金堂地区を演習地として、伝統的建造物群保存地区の取り組みと歴史的建造物を活かしたまちづくりについて、東近江市文化振興課 水谷氏、京都大学 増井正哉教授、滋賀県立大学 石川慎治准教授の三講師の方々による現地研修と講習を実施しました。



増井教授



金堂地区にて現地研修

12月24日の第6回講座は横浜国立大学 大野敏教授による、歴史的建造物の破損調査と修理計画作成についての講義と参考事例を基にした文化財価値を損なわない修理、活用方法について学び、後半講座では、滋賀県文化財保護課建造物係 清水一徳主査による歴史的建造物の日常維持管理と環境整備の重要性について講義を受けました。また当日は各グループに分かれて発表会に向けてのグループ討議を行い当日の講座を終りました。



清水講師



グループ討議

1月7日の第7回講座は新年早々にもかかわらず、受講生全員の出席で講座が行われました。当日は東近江市五個荘山本町にある近江商人本宅をお借りして、建造物の破損調査・修理・活用計画書作成の実務演習を行いました。現地調査ではグループに分かれて、柱の傾き、床の不陸、建物破損の計測と実測図面への記録を記した野帳作成と調査結果の取りまとめを行い、講座終盤には所有者様ご夫婦同席のもと各グループより調査結果発表と建物の特徴を活かした活用提案を行い、ご指導をいただいた大野教授から講評をいただきました。



現地調査実習



現地調査のとりまとめを行う受講生



大野教授



調査結果の発表と講評

若き建築士たちの熱き思いを、取材を通してご紹介していく新シリーズ「建築の春」です。

## 第七回

梅本 尚志 さん

湖西滋賀地区（梅本建設工業 代表）

### 多能工として地域で築いた信頼関係

梅本建設工業は梅本氏を含め従業員3人の会社で、リフォームを中心に、鍵やクレセントの交換、水栓の取付、板金から外構まで自社の職人でこなしている。

梅本氏は高校を卒業後、一度は建築とは別の職業に就いた。しかし、建築の職人が仕事をする姿を見て自分もやりたいと思い転職した。建物を基礎から順に学んでいこうと、まずは土木関係の会社に入った。その後、設備・電気・鉄工所と仕事の幅を広げ、リフォームの会社では営業から施工まで一貫して担当し、建築のノウハウを一通り習得していった。独立した今も、色々な事に興味が沸き、やりたいことがいっぱいあるという。

今までの経験を活かし、梅本氏自ら施工に携わり、施主が建物に関して困っていることは断らず対応している。「面白いことにお客様からは、設備屋さん、外構屋さん、大工さんなど様々な呼ばれ方をする。他社で施工できないと断られた工事でもなんとかしようとして対応している。道具がない場合は買い揃えたり、必要に応じて自作もする。施工できないことはない。」まさに何でもこなす多能工だ。また、水漏れや給湯器の故障など、対応にスピード感が求められる案件も多いが、自社で修理や仮設設備の設置などの施工ができるので、「言われたらすぐに動くようにしている。」という言葉通り、早い対応に繋がっている。工事にいくらかかるか聞かれても、その場で電卓をはじいてある程度予算を伝えるようにしているというのも頼みやすい理由の一つだろう。

地域に密着し施主のニーズに確実に応え、信頼関係を築いてきたことで、親戚や友人への紹介が広がり仕事が切れることがない。何より、“お家の診療所”というキャッチコピーの通り、かゆいところに手が届く対応と、梅本氏の話しやすい人柄が最大の強みだろう。「お客様が困っていることは何でもやる。常に人の役に立ちたいと思っていて、喜んでいただけることが原動力だ。」

事務所には、ピンク色のインパクトが新調されていた。「今はケーキ屋さんになりたいという娘に、少しでも興味を持ってもらえたら。」と話してくれた。

（取材 ki. haru） チラシに各工事の単価を提示



1980年 滋賀県大津市生執  
2010年 梅本建設工業 設立



トイレの取替を梅本氏自ら施工



重機やトラックも備え、外構等も 自社施工



## 滋賀職能大（ポリテクカレッジ）からのお知らせ

ポリテクカレッジ滋賀  
**平成29年度 能力開発セミナー の予定**  
 平成29年度の能力開発セミナーのプログラムは本誌3月号に掲載予定です。

コースNo.	コース名	受講料	定員	実施日	講習時間帯
CH011	ネットワーク工程管理技術	¥7,000	10	7/12(水)、19(水)	9:30~16:30
CH031	木造住宅における結露防止を考慮した断熱・気密工法	¥7,000	10	7/25(火)、26(水)	9:30~16:30
CH021	実践建築一般図・詳細図作成技術(2次元CAD: AutoCAD編) New	¥7,000	10	8/2(水)、9(水)	10:00~17:00
CH041	木造住宅の省エネ設計技術	¥6,500	10	11/15(水)、22(水)	10:00~17:00

「オーダーセミナー」のご相談を承ります。

職場やグループ単位での独自研修会「オーダーセミナー」の企画立案のお手伝いをいたします。  
 下記「学務援助課」までお問い合わせください。

### ポリテックビジョン滋賀2017 開催

全科、全学生による総合制作(=卒業制作)の発表会(制作作品同時展示)を以下の日程で開催いたします。  
 当日は外部講師による特別講演も予定しております。多数のご来校をお待ちしております。

日 程/平成29年2月17日(金) 9:00~

場 所/滋賀職業能力開発短期大学校

特別講演/「最近のロボット研究開発動向とソフトロボティクスの試み」

13:30~14:30 講 師:川村貞夫氏(立命館大学 理工学部 ロボティクス科 教授)

※建築分野における話題についても触れられる予定です。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
 (厚生労働省所管) 近畿職業能力開発大学校附属

滋賀職業能力開発短期大学校(滋賀職能大)

www3.jeed.or.jp/shiga/college/

〒523-8510 滋賀県近江八幡市古川町1414

学務援助課 TEL:0748-31-2254  
 FAX:0748-31-2255

## 2月の暦

1	水	大安		9	木	先勝		20	月	赤口	
2	木	赤口		10	金	友引	情報広報委員会	21	火	先勝	
3	金	先勝		11	土	先負	建国記念の日 第10回ヘリテージマネージャー育成講座	22	水	友引	
4	土	友引	平成29年度 「二級・木造建築士」免許交付式 青年委員会 あーぎ塾 『空き家が街をおもしろくする~ 建築士の社会貢献~』	12	日	仏滅	青年委員会 おかしのいえづくりin草津	23	木	先負	
				13	月	大安		24	金	仏滅	
				14	火	赤口	四役会・理事会	25	土	大安	青年委員会 あーぎ塾 木造耐力壁実験 第10回 建築士フェスティバル 第8回 子ども立体作品展
				15	水	先勝					
5	日	先負		16	木	友引		26	日	友引	第8回 子ども立体作品展
6	月	仏滅		17	金	先負		27	月	先負	
7	火	大安		18	土	仏滅		28	火	仏滅	
8	水	赤口		19	日	大安					

滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて  
 第8回

### 北島酒造 (湖南市針)

敷地中央に建つこの木造蔵は、大正初期築の仕込蔵である。隣りに鉄骨造の仕込蔵がもう一つあるが、そちらには大きなタンクが並び比較的大きな造りを行っているが、こちらは小さなタンクが並び、小仕込みで丁寧に醸す吟醸造り専用蔵であり、純米吟醸以上の高級酒が仕込まれる。数年前に構造補強、足場新設、外壁及び床補修等の改修が行われ、歴史の重厚さがありながら清潔感溢れる蔵である。取材を行った時期は仕込みの真っ最中であり、タンクの中で新酒がきめ細かい泡を伴って爽快な香りを漂わせていた。

代表銘柄:「御代栄」「北島」

(前谷吉伸)

